

## 夏の蚊対策国民運動 「蚊を増やさない! 蚊に刺されない!」

ジカ熱やデング熱等の蚊が媒介する感染症の拡大防止のため、「蚊を増やさない」「蚊に刺されない」ための対策をこころがけ、蚊が媒介する感染症から身を守りましょう。



◆感染を防ぐためには、次の2点が重要です。

### 1. 蚊を増やさない

蚊が産卵を好む住まいの周囲の小さな水たまりなどをなくすことで、蚊の数を減らすことができます。

・屋外の植木鉢の受け皿や空き缶など、小さな水たまりのような場所をなくす。

・風通しの悪いやぶ・草むら、雨水ますや排水ますは定期的に草刈りや清掃をする。



### 2. 蚊に刺されない

・蚊がいるような場所に行く時は、肌を露出しないよう長袖・長ズボンを着用しましょう。

・虫除け剤を使用し、蚊を近づけないようにしましょう。  
(保健センター)

## ペット散歩中のフンは、 責任を持って後始末を!

住宅地や路上などで犬のフンが放置されている苦情が寄せられています。

近所の人の迷惑にならないよう、散歩の時には、フンを持ち帰る道具を持ち、飼い主が責任を持って後始末をしましょう。また、放し飼いは、人にかみついたり、車道に飛び出す恐れもあり危険です。

みんなで、住みよい街になるよう、ご協力をお願いします。

問合せ＝環境政策課（内線 571・572）



## アライグマに ご注意ください!



市内ではアライグマにより農作物が荒らされたり、家屋へ侵入するなど、被害が発生しています。

アライグマは一見可愛い動物ですが、気性が荒く人に噛み付いたり、引っかいたりする恐れもあります。見かけても近づかないようにしてください。

市ではアライグマにより被害を受けている人に、捕獲箱を貸し出しています。数量に限りがありますので、事前に下記へ連絡してください。

問合せ＝農業水産課（内線 554）

## 熱中症を予防しよう～5つの声かけ～

「熱中症予防 声かけプロジェクト」 (<http://www.hitosuzumi.jp>)

(保健センター)

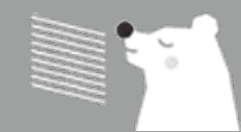
温度に気をくばろう

飲み物を持ち歩こう

休息をとろう

栄養をとろう

声をかけ合おう



### 暑さに 敏感になりましょう

からだで感じる暑さと実際の気温は異なることがあります。扇風機やエアコンを上手に使いましょう。また涼しい服装をしたり、日傘や帽子を活用しましょう

### 水分補給が肝心

きちんと食事をすることも予防に

いつでもどこでも水分補給ができるよう、飲み物を持ち歩くなど、こまめに水分補給をまた、きちんと栄養を取って、暑さに負けない体づくりをしましょう

### 夏に頑張りすぎは禁物

ちょっとひと涼みませんか  
声をかけあうゆとりと気遣いを

疲れているときは特に熱中症にかかりやすいので、休息をとるようにしましょう

## 熱中症予防のために…市の施設をご利用ください。

熱中症対策の一環で、暑さにより屋外等で気分が悪くなられた市民のみなさんが、暑さや日差しから逃れるため、一時的にクールダウンできる場所『クールシェルター』として、下記の市の公共施設をご利用ください。

<対象施設> 市役所・各地区公民館・南部公民館・やまと郡山城ホール・市立図書館・総合公園施設・矢田コミュニティ会館・各ふれあいセンター・社会福祉会館・小泉町部屋敷コミュニティセンター・里山の駅「風とんぼ」・保健センター「さんて郡山」

